

『ハナモモ』の栽培管理（摘芯，除草）

1 摘 芯

摘芯は、花芽のつきを良くするとともに分枝数を確保することで品質及び収量の向上を図るために実施します。

①時期・回数

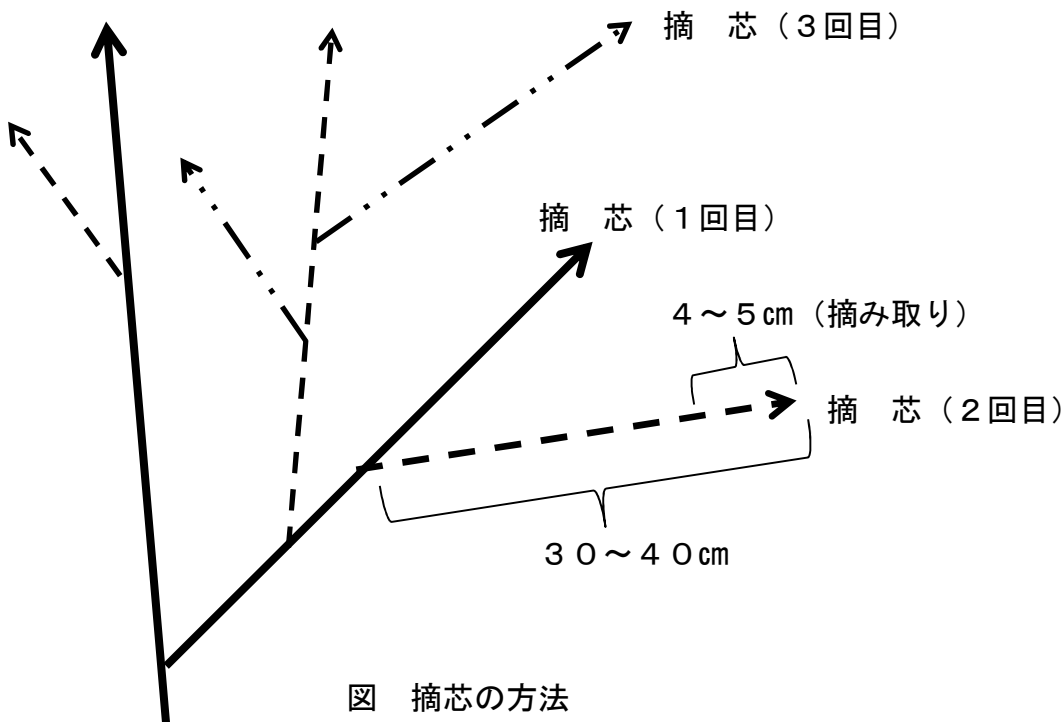
枝の成長が盛んになる5月下旬から花芽分化が始まる7月末までの期間に3回程度実施します。

②方法

枝が30～40cm伸びるたびに枝の先端4～5cm程度を手で摘みとります。

③注意すること

8月以降に摘芯を行うと枝の先端まで花芽がつかず商品価値が低下するので、注意して下さい。切り口が早く乾くよう、天気の良い日に摘んで下さい。



2 除 草

定期的（月1回程度）に刈り払い機などで除草して下さい。

特に定植1年目の株では、生育の妨げとなるので草丈が株の高さを超えないように管理して下さい。